ふくやま美術館　エッチング講座

初回概論

1. 版画とは、銅版画とは
2. 講義室使用の注意事項
3. 制作

**1. 版画とは**

版を用いて支持体に印刷して絵を作ること

版の方法は主に４種類ある

凸版　　木版画、活版印刷、ハンコ、フロッタージュ

凹版　　銅版画（鉄、亜鉛、塩ビ、、、）

孔版　　シルクスクリーン、プリントゴッコ、ステンシル、型染め

平版　　リトグラフ

近年では版の概念の拡大とともに、版画の領域も広がっている。

例）チャック・クロースのフィンガープリント、高松次郎の「この七つの文字」、モノタイプ、コラグラフ、写真、CG、大西信明の立体、下谷千尋の水面版画

**銅版画とは**

銅板の表面に直接的、間接的な方法を用いて凹凸の傷をつけ、その凹部にインクを詰め紙に刷りとる技法。その技術は非常に多様であるが基本的にはシンプル。（別紙参照）

もともとは15世紀、ドイツの金属食器などに模様を彫る金属職人によってエングレーヴィングが発見される。（デューラー）

16-17世紀、エッチングの技法がオランダのレンブラントによって完成される。

18世紀、アクアチントがスペインのゴヤによって広まる。

代表的な作家、

長谷川潔、浜口陽三、駒井哲郎、池田満寿夫、山本容子

**2. 講義室使用の注意事項**

　1.　テーブルに新聞を敷く。

　2.　ウォーマーと腐触バットを準備。

　　　（新聞を敷いて中和液1、腐触液２を並べておく。

　　　　腐触液の濃度は水2:腐食液1）

　　　※腐触液はシンク、床、服などにつくと腐食されるので絶対に防ぐ。

　3.　インク、ヘラ、インク練り板、印刷用紙（湿らせる）、寒冷紗を用意。

　4.　片付け